

佐藤寿三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.235) 2018 年4月号

終世書生氣質：[ブログ・千曲のかなた](#) (日々の議員活動をお伝えしています)

平成 29 年度一年間の議員活動の総まとめ

第 1 私の 5 つの提言の進捗状況について

1. 須坂に雇用の場があってこそ、子孫は須坂に住み続けられる！

毎年春には、須坂から大勢の 18 歳が都会に流出します。人生の目標を叶えるための巣立ちであり、これは古(いにしえ)より地方都市須坂が負う宿命です。大切なのは都会に出た若人が、4年後にこの須坂に戻って来れる受け皿づくりです。

今や善光寺平の広域的範囲で、雇用の場や創業の場を求めなければ、子孫らは郷里須坂で住み続けることが叶いません。それには、人口減少時代の須坂市が如何に魅力ある『まちづくり』を強(したた)かな指標をもって突き進むかです。都会での学業を終えた彼らが郷里に戻って来て、所帯が持てるまちづくりが必要です。

須坂市は、改めてイオン等の進出を阻止する理由はありません。仮に進出を放棄すれば、近隣の市町村にイオン進出を許すこととなります。イオン進出を「須坂に黒船到来」と位置付け、このチャンスをもものにしようではありませんか。

2. 年寄りも 子も 孫も楽しく暮らせる 福祉が充実した須坂に！

子どもの貧困は政治の責任です！ 全国の児童・生徒の 6 人に 1 人が「一日一食しか食べていない」。7 人に 1 人が「勉強する機会が奪われている」とするデータがあります。この問題は須坂市でも十分予想されます。子どもの将来がその生まれ育った環境によって、左右される社会を許してはなりません。

一方、高齢者の老後破産も顕著です。低額年金、医療費、住宅ローン等様々な原因がありますが、国は真摯に実態を把握され、老後も張り合いのある暮らしができる社会づくりに向けて、福祉政策の根本的な見直しを図るべきと発言しています。

◎子宮頸がん「HPVワクチン」接種の勧奨中止について！

平成 25 年 5 月に、希望された女性と市内 4 中学校の女子生徒 243 人が、一回目の集団接種を受けましたが、その後、突如接種は勧奨中止され 4 年が経ちます。

厚労省は平成 30 年 1 月 18 日、『子宮頸がんは年間約 1 万人が罹患(りかん)し、約 2700 人が亡くなる「重大疾患」と指摘し、「HPVワクチン」接種によって 10 万人当たり推計で最大 209 人の死亡を防ぐ効果がある。』リーフレットを作成しました。安全で有効なワクチン接種再開が叶うことを念じて、これからもこの問題を「須坂の子女を守る」ために取り上げてまいります。

3. 「やがて世の光とならん！」を合言葉に こどもは須坂の宝だ！

この名文は常盤中学校校歌の一節です。H29 年 10 月下旬に「県内の小中高いじ

めの件数 2.7 倍に」と報道がされました。我々は、子どもや若者の悩みに早期に気づきを、迅速に且つ毅然たる態度で臨む勇氣が必要です。いじめ被害者の身の安全・保護策を行政・司法が心に寄り添った真摯な姿勢で対応をしてあげることが、これからも強固に提唱してまいります。

◎ 日野児童クラブの全面改修実現

塩川町の地域住民の皆様から小職宛に改修要求をいただいた、手狭で施設の設備も劣悪だった日野児童クラブは、新たな施設として全面改修されました。

4. 民間にできることは市民に任せろ！ 200名の職員削減を図る

私が議員になってから、平成 30 年 4 月までに 143/200 名の削減目標が叶いました。目標はあと 50 名です。今後も市職員の削減を図る一方で、中途採用の途も開き、有能な人材を調べて行財政改革を推進し、須坂市は「小さいながらも、有能な職員を布陣して、市民に寄与・奉仕している自治体づくりと、民間で出来る公共事業や仕事は民間に開放し、市民に雇用の場を拡げる」ことを提唱してまいります。

○ 相之島排水機場のエンジンを早急に入れ替える必要あり！

平成 29 年 10 月 22 日襲来の台風 21 号で、相之島排水機場排水ポンプ 4 台のうち 3 台が故障等で、排水作業は国交省のポンプや消防のポンプの救援で辛うじて大災害を回避できました。原因は老朽化した排水ポンプエンジンとエンジンを冷却するための地下水の汲み上げ管に目詰まりでした。老朽化した排水機の入替を早急に図ること。◇機場のポンプの操作等を行う技術職員の専門性を重んじ、職員の身分保障を図りつつ、千曲川の氾濫から住民の生命・財産を守ることを唱えています。

5. 市民の権利を護る議員でありたい！

議会は融通の利かない機関です。市民の権利を護るために、市長や議会の朝令暮改を防ぐ意味合いもあるのだと思います。然し、私は法で許される緊急質問や一般質問、常任委員会での調査研究等の場を駆使して、皆様の平穏な市民生活を守るための権利の追求をしています。市民の求める要求が、公益性が認められる場合は、積極的かつ謙虚に聞く姿勢を保ち、要求の実現のための手立てを勘考し、時には大局的な代替案を行政側に提唱してまいりました。今後もこの姿勢を変えません。

第 2 H29 年 12 月 22 日、須坂市はインター周辺の開発について、地域未来投資促進法に基づく基本計画を、国（経済産業省外関係各省）から同意を得ました。

議会は、大型商業施設イオンモールの須坂進出計画に呼応して、「インター周辺等開発特別委員会」を設置し、私は委員長に任じられ、情報収集と状況分析等に当たっています。これから更にクリアしなければならない課題が数多予想されます。多くの市民の皆様が強く望んでおられる大型商業施設計画等が実現できるよう、須坂市と一体となって、議会としてできることを着実に進めてまいります。

○ インター周辺等開発をにらんでの先進地視察

平成 30 年 3 月 26 日～27 日、会派・無所属クラブと日本共産党は、「イオンモールの須坂市進出と既存商店街との共存共栄の課題を念頭に、浜松商工会議所とイオンモール岡山、岡山商工会議所へ合同視察を行い、それぞれの商工会議所が自ら調

査と分析をされた貴重な情報の提供を受け、更に意見交換で見識を高めました。

第3 災害に強い須坂市を築こう！

○ 万一の時に活用しない組織などいらない！

消防団員を兼ねる市職員は、万一大災害発生の際には、消防団活動から外れ「市災害対策本部」の下で公務に専念せねばなりません。これでは消防団の消防活動に支障をきたします。これを補うために「退職消防団員再活用制度」を設けて、退団消防団員が長年に亘って修得されているポンプ操法等の高度な消防技術を、災害時に市民のために活用出来ないか。他市に先んじて実現する必要性を提案しています。

○ 中学生や高校生の力を信じよう！

「東北地方太平洋地震において、ある町内会の報告書で、中学生や高校生が様々な役割を担ってくれた。彼らの従順さと強い責任感が役立った。」ことを、元仙台市消防局長 高橋文雄氏の講演で知りました。須坂市も災害時における避難所運営に「中学生や高校生」が自主的に参加できる手立てを提案しています。

○ 竜ヶ池の土手（堤体）は、地震時に大丈夫か！

竜ヶ池は、実は農業用水の「ため池」です。傾斜地を掘り下げて出た土砂を池の西側に固めた土手によって池の水が保たれています。大地震の発生で万一、土手が崩壊した場合は、池乃清泉亭脇下の駐車場の土手の高さ分の池の水が溢れ、扇状地ゆえに小山、屋部、八幡、境沢、塩川、高梨等の各町を襲うことは必定です。このことを十分に認識して、竜ヶ池の土手の管理を怠らないことを提案しています。

第4 須坂市の将来を遠望できるかが 議員の値打ちだ！

「学校給食センター用地購入」については、数か所の候補地が挙げられましたが、市長は法によって教育委員会や各種執行機関等に対しても、干渉が認められている「統括代表権」や「総合調整権」に基づき、用地を仁礼・栃倉地籍と決定しました。このことは、法に依って許された妥当な判断であったと思います。

用地が決定された今、一日も早く安全で衛生的な給食施設で児童・生徒のために、質の高い給食が提供できる、学校給食センターが完成することを願っております。

【参考条文：地自法 147 条、148 条、憲法 93 条】

第5 憲法が唱える平和原則を溶解するな！

法学徒として異議あり。政府が強行しようとする安全保障関連法の施行は、法律によって憲法が唱える平和主義を溶解し、全く異質の憲法にするものです。憲法は法律と同等でなく、法律が憲法を凌駕することは法治国家では許されません。

【参考文献：法学教室・第1期8巻、第2期8巻；有斐閣。デバイス憲法：早稲田経営出版。憲法Ⅰ、Ⅱ；有斐閣。行政法：LEC 東京リーガルマインド。憲法・橋本公宣、憲法・清水睦：中央大学。憲法判例百選[6版]、行政判例百選[5版]；有斐閣。集团的自衛権と安全保障：岩波書店】

第6 須坂温泉の福祉避難所施設整備について（平成30年3月市議会定例会）

私は、「原案とおりの予算を可決すべき」と賛成しましたが、3月16日の本会議で修正案が可決され、須坂温泉福祉避難所計画は否決されました。

然し、巨大地震は必ず発生するとの緊張感を以て、須坂市は市民のためにこれに備えねばなりません。修正案提出理由として、気の利いた理由付も大いに結構ですが、ある日突然に、この須坂が罹災したときに「しまった」では許されませ

ん。

市長や議員の役目は将にこれに尽きます。殊更に「医療スタッフの確保が先だ」と主張する修正案賛成意見は、毎年行なわれる防災訓練を見聞する限り、私は須坂市と医療機関との連携関係は良好に確立されていると思料します。

今回活用しようとする緊急防災・減災事業債は、平成32年度で終了となります。この「有利な起債」を活用して、須坂市に福祉避難所の整備を進める方策は、選択肢として賢策であると思います。有益な福祉避難所計画実現に向けて努めます。

【須坂温泉福祉避難所施設整備についての、市民の皆様からのご意見】

(佐藤議員に) 全く同感です。万一に備え有利な起債を活用しハード面の整備は必須です。ソフト面は知恵を出し合えば良いことでは。(市内在住 70代・男性)

第7 私は できない約束はいたしません！

(1) 泉小路拡幅整備事業の進捗について。

平成17年に泉小路沿線住民の総意として発起するために、小職は「泉小路活性化の会」の組織を立ち上げ行動をして参りました。お陰様で泉小路拡幅整備事業の全容が収容建物の取壊し等まで進んで、漸く道路の形となって現われてきました。この事業によって、泉小路が中心市街地蘇生の幹線道路になると確信しています。

(2) 国道406号は 交差点改良・拡幅工事等が整備されます。

国道406は須坂市の慢性的な渋滞ゾーンです。屋代線廃線西口踏切が撤廃されたにも拘わらず、「渋滞解消」の効果が見えません。この「渋滞解消」に向けて、国道406号の交差点改良・拡幅工事等がいよいよ県によって行われます。

(平成26年6月定例会の一般質問で取り上げました。)

【須坂市議会6月定例会に向けて】

1. 【私の議会内議員活動】

1) 議会運営委員会

開議日時 平成30年4月4日

開議場所 議会第3委員会室

協議事項 3月21日開会の臨時会への対応について。

2) 総務文教委員会・予算決算特別委員会総務文教分科会

開議日時 平成30年月日

開議場所 議会第4委員会室

協議事項 委員会行政視察の実施について

3) 全員協議会

開議日時 平成30年4月4日

開議場所 議会第4委員会室

協議事項 新旧書記、新教育長、新任部長のあいさつ

議会事務局員の委員会担と事務分担について等

開議日時 平成 30 年 4 月 24 日
開議場所 議会第 4 委員会室
協議事項 須坂温泉古城荘の今後についての考え方について、中澤副市長、加藤産業振興部長より説明を受けた後、質疑応答。

2. 【小・中学校・教育委員会関係】

1) 市立森上小学校平成 30 年度入学式

平成 30 年 4 月 5 日午前 10 時から、須坂市立森上小学校（新任校長：田中菜穂子）は平成 30 年度入学式を挙行了しました。本年度の入学生 56 名（男子 22 名、女子名）でした。

田中校長先生は、新入生に・・・

「1つ。元気で毎日登校してください。2つに、おはようございます。ありがとうございますの言える皆さんになってください。3つに、人の話は考えながら聞く習慣を身につけてください。」と、3つの約束を新入生に求めました。

2) 市立墨坂中学校平成 30 年度入学式

平成 30 年 4 月 5 日午後 1 時から、須坂市立墨坂中学校（校長：三溝清洋）は平成 30 年度入学式を挙行了しました。本年度の入学生 153 名（男子 75 名、女子 78 名）でした。

三溝校長先生は、新入生に対して・・・

「今年は墨坂中学校開校 60 周年を迎える記念すべき年に入学された。リスペクト イーチ アザーという言葉があるが、これはお互いを尊敬しあうことである。心の努力はみんなの中で育てられるものである。在校生の皆さんは、この学校の伝統である『強く 賢く 共育ち』を新入生と共に育て伝えて欲しい。」と新入生、在校生に墨坂中学校の生徒としての自覚を促されました。

3) 森上小学校の新旧職員歓送迎会

平成 30 年 4 月 20 日、駿河一番（八幡町）にて開催されました。新任の田中菜穂子校長より開宴のあいさつの後、改めて新たに赴任された月岡教頭、久保田、大野、渡辺、池田、野田、足立の先生方の紹介がされ、更にこの 3 月で森上小から転任された春日雅章、塚田妙子、塚田久美子先生が赴任地より駆け付けられて、夫々あいさつをされました。来賓の乾杯の発声の下に開宴し、和やかな懇親会を過ごしました。この日参加されたご来賓、新旧の先生方、保護者の皆さんの総勢はおおよそ 60 名でした。

3. 【会派・無所属クラブの動き】

開議日時 平成 30 年 4 月 4 日
開議場所 会派自室
協議事項 第 1 回臨時議会の顛末についての確認。
2 会派合同視察報告書提出の内容確認。

開議日時 平成 30 年 4 月 6 日
開議場所 電話で協議

協議事項 会派と理事者との懇談会について、協議の結果、「必要なし」と決定。同日、議会事務局宛この旨を FAX で回答。

開議日時 平成 30 年 4 月 10 日
開議場所 佐藤市議会議員事務所
協議事項 平成 30 年度の会派視察の課題と視察先について。

開議日時 平成 30 年 4 月 24 日
開議場所 会派自室
協議事項 ①インター周辺等開発特別委員会で、会派行政視察の調査事項の発表について。
②須坂商工会議所に対して、浜松商工会議所が行った調査事項の実施依頼と、これがなされない場合は、当インター周辺等開発特別委員会で同様の調査を商店事業主に行い、浜松等の商店との比較調査をして、委員会として公表する提案について。
③前倒しして行う、会派合同行政視察の視察先、調査課目と日程等について。

4. 【 議会に提出された資料一覧 】

文書番号	文書名と概要	提出課	月日	宛委員会
180424-1	須坂温泉古城荘の今後についての考え方 ①須坂温泉古城荘の必要性 ②須坂温泉古城荘の今後の対応策について ③須坂温泉(株)への貸付金について ④須坂温泉(株)を解散した場合の財政負担 ⑤市が須坂温泉(株)を取得した場合の財政負担 ⑥今後の課題	商業観光課	4/24	全員協議会
180424-2	インター周辺等開発特別委員会概要 ①3/23 委員会開議した議事録抜粋を配布 ②イオンの組織・財力等の俯瞰的資料を配布	議会事務局	4/24	全員協議会
180404	市立博物館基本計画策定委員会中間報告（提言） ① 博物館機能を既存文化施設等へ分散 ② 「まるごと博物館」として「分散展示」 ③ ②のために「案内・照会」機能の施設設置	生涯学習スポ課	4/18	事務局配布

5. 【身近な問題と私の視点】 改正民法は平成 32 年 4 月 1 日から施行されます

民法が改正されます。旧民法は明治 29 年（1896 年）に制定されたものですが、戦後の新憲法は家長制度を廃止した関係で、親族・相続編が改正されましたが、それ以外の総則、物権、債権総論・各論編は改正されることなく、なんと 121 年間もの間、国民に一番身近な法律として君臨してまいりました。

思えば民法との出会いは 50 年前のことです。法律を学ぶ機会を得て上京しましたが、学園紛争が「ロックアウト」とかで、殆ど白山の学舎には入れませんでした。2 年目に漸く学園紛争もおだんで、授業も正常に行われるようになりました。民法総則の講義

を初めて受けた折に、民法第1条の「私権ハ公共ノ福祉ニ遵フ」と、カタカナ交じりの条文に面喰い、更に条文の中の「私権」とか「公共」とか「福祉」とか、今までの実生活では関係なかった、法律用語の意味が全く理解できませんでした。法学徒の必読書であった通称「ダットサン」を、兎に角、舐めるように読み返さず日課が始まりました。

今回の改正民法は、2本柱で1つは判例法理の規定化。2つは新ルールの導入とのことです。特に企業法務で民間取引への影響が大きい ①時効の分野 ②法定利率の分野 ③保証の分野 ④法定約款の分野が改正のポイントです。

市議会議員も法務知識として一通りチェックしておく必要性を感じます。市議会議員で且つ特定行政書士である小職は、この4月期は努めて「改正民法要点征服」と意気込み、改正条文の読破に取り組みました。

6. 2018年4月期で私が注目したニュースの見出し備忘録

ニュースの概要	出典機関	月日	市担当課
政治編			
長野市で歩行喫煙禁止の条例施行	NHK長野	4/1	生活環境課
県がいじめ防止の基本方針を改定	NHK長野	4/5	総務課
飯山市長選と市議選 特例適用で同日へ	信濃毎日	4/4	選管委員会
南海トラフ検討会は「変化なし」	NHK長野	4/6	総務課
長野で山林火災 24ヘクタール焼く	信濃毎日	4/7	消防本部
政権下降期ゆえの求心力	日本経済新聞	4/8	
救急車が出動場所間違え到着遅れ	NHK長野	4/9	消防本部
加計学園問題「ないと説明の文書 残されていた」愛媛県調査	NHK長野	4/9	総務課
森友問題 理財局、口裏合わせ要請認めるごみ撤去巡り	毎日新聞	4/9	総務課
「本件は、首相案件」と首相秘書官 加計めぐり面会記録	朝日新聞D	4/10	総務課
空き家管理で民間業者の紹介制度：長野市	NHK長野	4/10	まちづくり課
加計文書 「首相案件」愛媛知事認める 備忘録として	毎日新聞	4/10	総務課
愛媛県の加計文書、一転「存在」 官邸訪問記録か	日本経済新聞	4/10	総務課
加計学園問題 柳瀬氏のコメント全文	NHKニュース	4/10	総務課
「付度ではなく総理自身が意思表示したとしか…」前川氏	朝日新聞D	4/10	
加計学園問題 愛媛県が作成した文書の内容	NHKニュース	4/11	総務課
加計学園問題 愛媛県知事「記憶の限り」はどうなのか	NHKニュース	4/11	総務課
農相 省内に残されていた加計文書を公開	NHKニュース	4/13	総務課
愛媛県作成「加計」関連文書 農水省に残されていたこと判明	NHKニュース	4/13	総務課
加計問題 愛媛県文書と農水省文書 内容は同じもの	NHKニュース	4/13	総務課
「首相案件」独り歩きに「ばかばかしい漫画」加戸守行・前愛媛県知事が痛烈批判	産経新聞	4/14	総務課
民進党から立憲民主党へ 杉尾氏が入党届	信濃毎日	4/13	総務課

「首相案件備忘録」よりスゴい安倍内閣がひた隠す決定的文書 公開の可能性	A E R A	4/13	総務課
国会前デモ 安倍政権退陣迫る 森友・加計問題で3万人	毎日新聞	4/14	総務課
前川氏、首相の意思表示ないと「愛媛文書」作れない	日刊スポーツ	4/14	総務課
小泉純一郎元首相「安倍氏3選難しい」 森友・加計問題巡り批判「言い逃れ、言い訳ばかり」	茨城新聞	4/15	総務課
今治市長 職員の官邸訪問は認める 具体的内容は明かさず	NHKニュース	4/16	総務課
<加計問題>今治市長「私どもは非公開」面会者など明かさず	毎日新聞	4/16	総務課
小泉純一郎氏が安倍首相へ引導「もう引き際」「バレてる嘘をぬけぬけと…」 独白55分(週刊朝日)	週刊朝日	4/16	総務課
伊那と中野で市議選 無投票当選	NHK長野	4/16	選管委員会
加計問題 愛媛県など官邸訪問 文科省に内閣府がメール	NHKニュース	4/17	総務課
米シリア攻撃で正恩氏は半狂乱 北「核・化学・生物兵器」放棄しなければ死刑宣告	ZAKZAK	4/17	総務課
コンパクトシティに逆行 周辺開発、自治体が黙認	日本経済新聞	4/20	政策推進
【加計問題】愛媛県と面会「官邸主導」か 藤原氏仲介否定で	毎日新聞	4/20	総務課
加計問題 愛媛県と面会「官邸主導」か。藤原氏仲介否定で	毎日新聞	4/20	総務課
コンパクトシティに逆行 周辺開発、自治体が黙認	日本経済新聞	4/20	政策推進課
毎日新聞世論調査：内閣支持率30% 不支持率49%	毎日新聞	4/22	総務課
ふるさと納税 返礼で交流 過疎化対策、寄付者の再訪狙う	毎日新聞	4/23	税務課
保険料は誰のため？ 苦境の健保組合、4割は高齢者へ	日本経済新聞	4/23	健康づくり課
県内 民泊届け出2件 長野市・佐久保健福祉事務所	信濃毎日	4/24	商業観光課
境界線、互いに越えた南北首脳 金氏「心ときめいて…」	朝日新聞D	4/27	総務課
南北「往来」のサプライズ 軍事境界線「いつ超えられる？」「いま越えますか？」	産経ニュース	4/27	総務課
前川喜平・前文科事務次官が語る「加計問題に安倍総理が積極的関与」の“動かぬ証拠”	ハーバー・ビジネス	4/29	総務課
「改元」まであと1年 対応に追われる自治体	NHKニュース	4/30	総務課
飯山市長選と市議選 同日実施へ	NHK長野	4/30	総務課
経済編			
日銀3月県内短観 全産業プラス1.9	信濃毎日	4/2	産業連携課
企業景気予測 3期ぶりマイナス	NHK長野	4/6	産業連携課
飯田駅前ピアゴ閉店 飯田市長、後利用を協議へ	信濃毎日	4/7	産業連携課
ガソリン2週連続で値上がり	NHK長野	4/14	産業連携課
純利益 世界で3割増 17年度、トップ10に中国4社	日本経済新聞	4/17	産業連携課
県内総生産 3年連続プラス成長	NHK長野	4/24	産業連携課
県内経済「回復しつつある」	NHK長野	4/24	産業連携課
インフル推計患者数が過去最多に	NHK長野	4/25	健康づくり課
商店街の空き店舗率が過去最高に	NHK長野	4/25	産業連携課
ガソリン価格 2週ぶり値上がり	NHK長野	4/26	産業連携課

物価目標達成時期を削除 日銀、大規模緩和は維持 新体制初の会合で	産経ニュース	4/27	産業連携課
内閣支持低迷、長引く緩和 日銀引き締めなら政治的反発	日本経済新聞	4/23	産業連携課
「物価上昇2%」、達成時期の文言を削除 日銀決定会合	朝日新聞D	4/27	産業連携課
もはや政治的に「出られない」 異次元緩和、見えぬ出口	朝日新聞D	4/27	産業連携課
長野県内有効求人倍率1.7倍高水準続く	NHK長野	4/29	産業連携課
長野県内の大学生の内定率 過去最高水準に	NHK長野	4/29	産業連携課
国内生産回復、円高で試練 自動化や訪日需要に活路	日本経済新聞	4/29	産業連携課
米物価上昇率が2%到達 F R Bの利上げ路線後押し	日本経済新聞	4/30	産業連携課
社会編			
ネットバンキング詐欺 新手口に警戒	信濃毎日	4/4	市民課
膝臓の検体、効率的に採取 諏訪地方の7社が内視鏡用の針開発	信濃毎日	4/7	健康づくり課
救急車が出動場所間違え到着遅れ	NHK長野	4/9	消防本部
特別支援学校生にわいせつ 女性教諭を懲戒免	信濃毎日	4/13	学校教育課
県民のゴミ排出量 3年連続最少	NHK長野	4/14	生活環境課
毒持つアカカミアリ 県内初確認	NHK長野	4/19	生活環境課
<健保組合> 23%で解散の恐れ 高齢者分の負担増大	毎日新聞	4/23	健康づくり課
「アカカミアリ」確認で緊急調査	NHK長野	4/23	生活環境課
長野の72市町村で民泊営業独自規制へ 軽井沢は繁忙期限定	産経ニュース	4/27	まちづくり課
飲酒事故 飯田市職員を懲戒免職	NHK長野	4/27	総務課
はしかが流行 県内でも注意を	NHK長野	4/28	健康づくり課
各紙社説等			
財政再建 成長頼みを脱する時だ	信濃毎日	4/5	財政課
政権下降期ゆえの求心力 【風見鶏】	日本経済新聞	4/8	総務課
障害者の監禁 相次ぐ事件が映すもの	信濃毎日	4/14	健康づくり課
【目録：読者】加計文書『首相案件』と書かれたメモ、それがどうかしたのか	産経新聞	4/14	総務課
草津白根山 慎重に推移を見極めて	信濃毎日	4/24	総務課
議員活動資料			
雇用は増えたが… 生産性・賃金低いサービス業に集中	日本経済新聞	4/7	産業連携課
<学びの代償>			
奨学金返還の実情 (1) 夫婦ともに負担 2世代分の教育費重く	静岡新聞	4/7	学校教育課
奨学金返還の実情 (2) 在学中繰り上げ、バイト漬け	静岡新聞	4/7	学校教育課
奨学金返還の実情 (3) 義務理解し資金計画を	静岡新聞	4/7	学校教育課
奨学金返還の実情 (4・完) 市町支援制度相次ぎ導入	静岡新聞	4/7	学校教育課
奨学金返還の実情 (番外編) 識者インタビュー	静岡新聞	4/7	学校教育課
前川氏が激白「加計、森友問題では共通の司令塔が存在 菅官房長官への刑事告訴も検討」 2017年6月23日号抜粋	週刊朝日	4/16	総務課

イノベーションの条件(上・下)	日本経済新聞	4/23	産業連携課
地域経済を「見える化」する(1) データを基礎に域内循環把握 中村良平 岡山大学特任教授	日本経済新聞	4/26	まちづくり課
遠いデフレ脱却。なぜ日銀は「2%の物価上昇」達成時を削除したのか	マネーボイス	4/30	産業連携課

【北信濃鏡】

- 4/1 公会堂会報配布、町内巡回、市民相談、もみじ荘、報道情報収集・分析
- /2 特定行政書士業務：依頼人と協議、社会福祉協議会会長、商工会議所専務理事と協議。酒井、古家、堀内の各議員が来所し議員間協議。報道情報収集・分析
- /3 特定行政書士業務：農林課・農業委員会・委任者と協議。湯っ蔵んど、報道情報収集・分析
- /4 特定行政書士業務：委任者と協議、会派意見調整会議、議会運営委員会、全員協議会(事務局職員の新旧の交代あいさつ、教育長、新任部長の就任あいさつ)、総務文教委員会(行政視察について)。湯っ蔵んど、報道情報収集・分析
- /5 森上小学校入学式、墨坂中学校入学式、会報配信、市内巡回、支援者宅訪問
- /6 改正民法要点整理、報道情報収集・分析、湯っ蔵んど
- /7 倅一家帰省。三峯神社春季祭礼・直会(境沢町公会堂)、湯っ蔵んど、改正民法要点整理、報道情報収集・分析
- /8 改正民法要点整理、報道情報収集・分析
- /9 改正民法要点整理、日本大学稲葉教授のヒアリング、報道情報整理
- /10 改正民法要点整理、特定行政書士業務：農林課と協議・依頼者同席。長野市に出向、湯っ蔵んど、報道情報整理
- /11 倅帰京、市民病院、竹内副議長と懇談、特定行政書士業務：農林課長より報告、依頼者と協議、市民相談、かっぱ寿司で夕食、報道情報整理
- /12 孫帰京のため長野駅、ブログ更新、報道情報整理
- /13 境沢町内企業懇親会
- /14 境沢町若葉会総会、湯っ蔵んど
- /15 報道情報整理
- /16 竹前利一行政書士葬儀、N T T整備工事(延期)、湯っ蔵んど
- /17 特定行政書士業務(依頼者と協議)、市民相談、電話工事相談、支援者来宅、県行政書士会会長と協議、報道情報整理
- /18 特定行政書士業務：農林課、依頼者との協議、市民相談：施工業者と現地確認。会派の緊急視察計画協議：竹内副議長、副市長、健康福祉部長。湯っ蔵んど、報道情報整理、市民相談
- /19 市民相談、特定行政書士業務：県職員、農林課職員、依頼者間の協議。商工会議所訪問、報道情報整理、市民相談
- /20 会派間協議：会派行政視察先&日程案作成、森上小学校職員歓送迎会、報道情報整理、会報総合版 170号編集、市民相談
- /21 会報総合版 17号編集、報道情報整理、湯っ蔵んど
- /22 長野出向、焼香、後援者宅訪問、報道情報整理

- /23 会報統合版配信、報道情報整理、湯っ蔵んど
- /24 全員協議会、会派開議、報道情報整理
- /25 市長：特定行政書士業務（農振法に基づく農振除外申請に関わる件で）依頼者と。副市長と面談、報道情報整理、湯っ蔵んど
- /26 事務所の電話施設 ISDN の廃止工事。会報編集、報道情報整理
- /27 会報編集、湯っ蔵んど
- /28 報道情報整理、会報編集 FAX 版配信、
- /29 会報編集、報道情報整理、焼香、湯っ蔵んど
- /30 会報編集、報道情報整理

■□■□■□■□ ■□■□■□■□ 発行日 平成 30 年 4 月 30 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた